

【令和3年 新成人による決意発表】

令和3年成人式運営スタッフ 副代表 小安七帆さん

私たちは海あり山ありの素晴らしい自然に恵まれたこの熱海で成長してきました。

とても濃く楽しかった熱海での学校生活の思い出が、今でも頭の中に鮮明に残っています。

中学校を卒業し早5年が経ちました。月日が過ぎるのはとても早く、20歳を迎えていることに驚きを隠せません。

多賀中学校代表 杉本蓮樹さん

多賀中学校での思い出は、多賀中祭や修学旅行などの大きな行事から、校内での他愛の無い会話まで、入学してから卒業するまでの日々すべてがかけがえのない思い出でした。

卒業してからは一人一人別々の道を歩んでここまで過ごしてきましたが、皆が「Go our way ~最高のその先へ~」という思いと「幸せになれる人になる」という目標を胸に過ごしてきたと考えれば、心は一つだったでしょう。

中学を卒業してから5年経った今でも、多賀の仲間と良く遊んでいます。そんな彼らとは、親友として、人生の友としてこれから先も付き合い続けていき、私達の hood はどこよりも最高と思えるようなものにしていきたいです。

そして20歳という節目の年を迎え、皆何かしらの夢を持ってこれからも過ごしていくでしょう。夢は大きく、羽ばたけ多賀っ子。

泉中学校代表 榎本陽香さん

私達は、泉という少人数の学校に通学していました。人数が少ないからこそ楽しかったことはもちろん沢山ありますが、逆に人数が少ないからこそ出来なかったこと、大変であると感じたことも沢山ありました。

しかし、少人数ではありましたが、小中学校が団結し、共に創りあげた体育大会や、家族旅行のような人数で行った修学旅行は、私たちの一生の大切な思い出となりました。また、私たちが学生生活を存分に楽しむことが出来たのは、両親の温かな愛に支えられたこと、先生方が日々優しく、時に厳しく、指導をしてくださったおかげです。

私は今年熱海市職員として、社会人の仲間入りを果たします。自分を鍛え上げ、私達を育ててくれたこの社会に出来る限りの恩返しをしたいと思っています。本日、その願いを果たすための第一歩を踏み出したからには、故郷に恩返しができるよう日々を励むと同時に、立派な責任感のある大人を目指して精進していきます。

熱海中学校代表 坂本遥人さん

夢なきものに理想なし

本年度、熱海市では成人という節目、そしてこれからの未来を背負う者としてのスタートを今か今かと待ち望む約280名の新成人が誕生しました。

皆さんにはどんな夢がありますか？

自分は、植木屋の修行をしています。みんなには馴染みがないかも知れませんが自分は、自分の会社を作り、造園という仕事で生きて行くという夢があります。そのために今、一日植木屋で働き、夜は造園の職業訓練校に通い、植木尽くめの毎日を送っています。そんな毎日がとても幸せだと感じています。まだまだ一人前の職人には程遠いですが、幸せだと感じられる今を大切に思い、夢を実現するために日々精進して行きます。

散りぬべき 時知りてこそ 世の中の

花も花なれ 人もひとなれ。

初島中学校のみなさん

初島中学校は同級生が3人と少ない人数でしたが、その分先生方との距離も近く、勉強面だけでなく、進路の面でもとてもお世話になりました。行事運営を一緒に進めたり、時には遊んだりして多くの時間を過ごし、楽しい思い出を作れたことは今でも私達のいい経験となっています。

それぞれが将来を考え、進みたい道へと一步踏み出せたのは、周りの環境が素晴らしかったからこそであり、その場所を作ってくださった先生方にとっても感謝しています。

令和3年成人式運営スタッフ 代表 小松麗華さん

私たち新成人は、成人の日を迎え、楽しかった学生生活を思い出したり、これまで支えてきてくれた親や家族に感謝を告げたり、未来に向けて夢や目標を新たにするなど、新成人一人一人が様々な気持ちを抱いていることでしょう。

本年は新型コロナウイルスの影響で、これまで通りの成人式は叶いませんでしたが、この場をお借りして、今まで支えてきてくれた家族、友達に感謝の気持ちを込めてお礼を言わせてください。これまで沢山の迷惑をかけましたが、お母さん、おばあちゃん、おじいちゃん、家族みんなのおかげで私は成長をすることができました。ありがとう。そして小学時代からずっと側で私を見守り、付き合い続けてくれた亜美。いつもありがとう、これからもよろしくね。2人で立派な女性になりましょう。

成人の日を迎え、新成人としての喜びを感じると共に、今後の責任の重大さを痛感しております。まだまだ未熟者である私たちですが社会人としての自覚をもち、更に成長していきたいと思っていますので、今後も私たちが宜しくお願いいたします。

令和3年1月吉日